



令和3年度学校だより

9月16日

五福校 ごふくこう

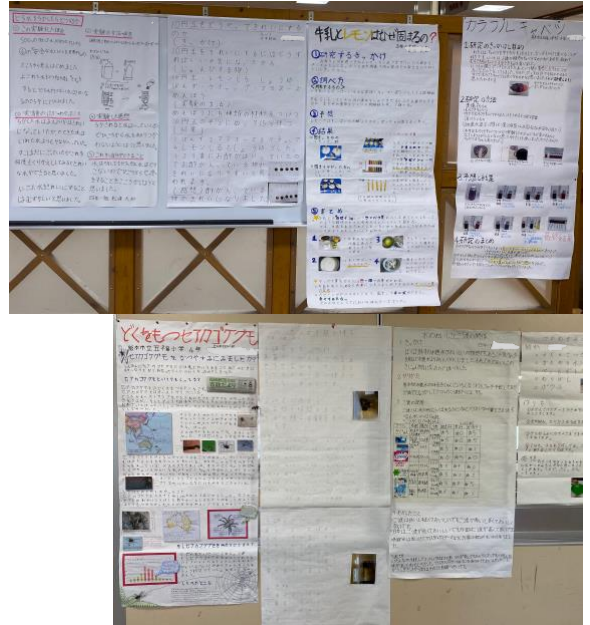
No74

文責 本田

夏休みの自由研究発表 みんなよく頑張っていました。

これからも科学する気持ちを大切に・

先日、5年生は自由研究の発表会をタブレットで画面を共有して発表会をしていました。4年生の作品はオープンスペースに貼ってあります。こんな子ども達の頑張りを見ていただけたらいいなと思いますが、まだ授業参観ができるような状況ではありませんので何らかの方法で優秀作品等については改めて紹介できたらと思います。全ては「なぜ？」から始まります。「どうしてだろう」「なぜこうなっているのかな」という気持ちをこれからも大切にしてほしいと思います。



6年生が考える五福の未来

未来のために自分たちでできることは？

今日から6年生が総合的な学習の時間に「五福の町の未来のために自分たちでできることをしよう」という取り組みを始めています。国語の教科書でも6年生は「町の幸福論—コミュニティデザインを考える」という教材を学習します。国語科の授業でも今は資料などを活用して自分の考えが相手に伝わるように表現を工夫する力を育むこととされています。さらに、考えるだけでなく自分で何かを実行することはもっとレベルの高いものです。子どもたちは一生懸命頑張っています。これから6年生がどのような提案を考え行動していくか子どもたちの挑戦を支援していきたいと思っています。子どもたちにいいアドバイス等ありましたらよろしくお願いします。

今日の授業の板書
(子どもたちの意見のまとめ) いろいろな意見も聞いてもっと深めていきましょう

1学期 五福の町の魅力を伝えよう
2学期 五福の町の未来のために自分たちでできることをしよう。

五福の町の魅力、よいところ

- ・新しいもの(店)と古いもの
- ・歴史を感じられる
- ・明るい、レトロ 町並み
- ・人がやさしい
- ・歴史がある、寺、お祭り
- ・たくさん建物

思えばく未来の姿

もと歴史を感じられる
町並み、レトロの感じが残っている
いろいろな人が来て
なつかしさを感じられる
みんなが五福の町のことを
知っている

五福の町の課題

- ・お祭りやイベントに参加する人が少ない、宣伝不足
- ・目立っていない。印象が浅い。
- ・自然が少ない。
- ・買い物が不便。
- ・空き家
- ・マンション 導線に合っていない
- ・駐車場が増えた。
- ・お店の良さがうまく伝わっていない。
- ・注目されているところが少ない